

昭和

1926—1988

太平洋戦争突入や戦後復興、そして高度経済成長による繁栄など、「激動の時代」といわれる昭和は、町にとっても、悲喜こもごも歴史を刻んだ時代だった。南三陸の中核都市として整備が進む中、志津川大火やチリ地震津波災害に遭うなど、町の底力が問われる出来事も相次いだ。昭和30年(1955)合併当時の世帯数は、2,945戸、人口は1万8,316人だった。

海は町の宝。東北十景(海岸の部) 第1位に選定される

昭和5年(1930)



荒砥海水浴場

昭和5年8月、河北新報社の東北十景人気投票海岸の部で1位に



袖浜海水浴場(昭和初期)

336戸焼失の志津川大火救援に、青年団大活躍

昭和12年(1937)



大火後の作業



松原海水浴場(昭和12年頃)

太平洋戦争勃発

昭和16年(1941)



廃品回収をする国防婦人会(昭和13年)



海軍省へ献納された「志津川町民号」



戦時中の防空演習

2億年前の歴史「ここにあり。日本最初の魚竜化石発見」

昭和27年(1952)

人口1万8316人、戸数2945戸、「志津川町」誕生

昭和30年(1955)



三陸新報 昭和30年3月1日号



合併調印式における3町村長署名(昭和29年12月23日)

町民の憩いの場として賑わった映画館「みなと座」

昭和30年代



40年に一度の林の黒船祭り(昭和27年) 第1回志津川体育大会アーケード(昭和17年)

市街地を壊滅させ、未曾有の大被害をもたらしたチリ地震津波

昭和35年(1960)



←明治29年6月15日の三陸大津波を伝える臨時増刊「風俗画報」

志津川町での出来事

昭和2年(1927)

4月 気象観測所を志津川小学校内に設置(昭和40年まで、毎日定時に観測をおこなう)

昭和3年(1928)

4月 志津川―米谷間定期自動車増発(5往復)

11月 県工事で八幡川両岸に石張砂防工事をおこなう

※この頃、水戸辺でカキ養殖組合を組織する

昭和4年(1929)

11月 志津川座舞台開き

昭和5年(1930)

8月 東北十景・海岸の部で志津川湾が第1位当選(河北新報社主催。投票により選定。志津川の得票数16万6281票。第2位は岩手高田松原)

昭和7年(1932)

※大森崎と荒島をつなぐ防波堤工事始まる(12年竣工)

昭和8年(1933)

3月 三陸大津波、死傷者22人・流失家屋7戸

昭和11年(1936)

11月 志津川漁港修築工事始まる(昭和20年11月竣工)

昭和12年(1937)

5月 志津川大火。小学校・郵便局・警察署等336戸焼失、罹災者1500余人。

7月 旭製糸株式会社解散

昭和13年(1938)

7月 志津川町国民健康保険組合設立

昭和16年(1941)

4月 志津川魚市場会社設立、開設権は志津川町/国民学校発足

10月 志津川町森林組合設立

昭和18年(1943)

4月 志津川実科高等女学校を「町立志津川高等女学校」と改称

昭和19年(1944)

※各産業組合・農会が廃止・統合され、「志津川町農業会」が発足

昭和22年(1947)

4月 新制志津川中学校・戸倉中学校・入谷中学校開設/公選第1回町・村長選挙。志津川町長・田中完義、戸倉村長・佐々木善三郎、入谷村長・松野孝当選

昭和23年(1948)

1月 志津川簡易裁判所開庁

4月 町立志津川高等女学校が「宮城

県志津川高等学校」となり開校する

昭和24年(1949)

※志津川税務署廃止

昭和27年(1952)

※細浦で日本最初とされる魚竜化石発見

昭和28年(1953)

5月 志津川愛鳥会誕生(会長・田中完)

昭和29年(1954)

9月 簡易水道工事完成通水式

昭和30年(1955)

3月 志津川町・戸倉村・入谷村が合併し、「志津川町」誕生。人口1万8316人、戸数2945戸/荒沢神社の太郎坊が県指定天然記念物となる

12月 志津川町社会福祉協議会結成大会

昭和31年(1956)

2月 町村合併後、最初の町議会議員選挙

4月 志津川保育所創設

11月 仙北鉄道バス、志津川―荒砥間開通

昭和32年(1957)

1月 荒沢神社所蔵の紺紙金泥大般若経1巻、県指定文化財となる

10月 志津川町役場新築落成

昭和34年(1959)

4月 仙北鉄道バス、志津川―鴨子間開通

昭和35年(1960)

5月 チリ地震津波、死者41人・被害総額51億7千万円

8月 津波災害による都市計画区画整理事業発足

10月 志津川町商工会設立

昭和36年(1961)

5月 松原にチリ地震津波災害記念碑建立/志津川小学校完全給食開始

※この頃、志津川湾でホヤの養殖始まる

※この頃から志津川湾でワカメの養殖が本格的に導入される

昭和37年(1962)

7月 志津川町観光協会設立

10月 志津川町老人クラブ発足

11月 新設の松原グラウンドで志津川地区町民体育大会開催

昭和38年(1963)

5月 仙台―志津川間特急バス運行開始

12月 チリ地震津波災害復旧事業により、防潮堤・水陸門完成

昭和40年(1965)

3月 志津川町章制定

5月 翁倉山イヌワシ県指定天然記念物となる

10月 志津川町入谷村両森林組合が合併し、「志津川町森林組合」を設立

世の中の出来事

金融恐慌

日本初の地下鉄上野―浅草間開業(27)

第1回普通選挙(28)

第9回五輪大会で日本初の金メダル獲得(28)

満州事変(31)

五二五事件

満州国建国宣言(32)

国際連盟脱退(33)

二二六事件(36)

日中戦争勃発

南京占領

パリ万国博覧会開催(37)

第二次世界大戦勃発

ノモンハン事件(39)

初のテレビドラマ実験放送

日独伊三国同盟条約調印(40)

真珠湾攻撃

日ソ中立条約調印

ゾルゲ事件(41)

カイロ宣言(43)

学童疎開促進要綱の閣議決定

神風特攻隊が初出撃(44)

東京大空襲

広島、長崎原爆投下

ポツダム宣言(45)

新憲法公布(46)

義務教育制度がスタート

美空ひばりが12歳で本格歌手デビュー(47)

湯川秀樹にノーベル物理学賞(49)

朝鮮戦争(50)

対日講和条約日米安全保障条約調印(51)

自衛庁、自衛隊発足

マリリン・モンローが新婚旅行で来日(54)

伊勢湾台風上陸

皇太子殿下、正田美智子さんと御成婚(59)

日米新安全保障条約調印(60)

ベルリンの壁建設(61)

ケネディ大統領暗殺(63)

東海道新幹線開通

第18回五輪東京大会

「鉄腕アトム」放送開始(64)

朝永振一郎博士にノーベル物理学賞(65)